

KODO—魂動—【アマチュアルール概要】

～WPMF日本アマチュアルールを採用～ ※詳しくはHPをご確認ください。

【参加資格】

プロライセンスを持っていない者。

中学生以下で 15 歳以下を子供（ジュニア）とする。

【クラス・試合時間】

Aクラス：2 分 2 ラウンド（インターバル 30 秒）

※ジュニアタイトルマッチのみ 3 ラウンド

Bクラス：1 分 2 ラウンド（インターバル 30 秒）

※出場条件：すべての選手が出場することができる。

※出場条件：原則として、立ち技格闘技の試合にて戦績が 2 勝以下の者。

※Bクラスでの戦績はジュニアランキングに反映されない。

【防具】

（主催者側で用意するもの）グローブ・ヘッドギア・レッグプロテクター（大人）

※グローブは大人 16 オンス、子供 12 オンスを使用

※特別な事情がない限り、私物は不可

（各自で用意するもの）トランクス・マウスピース・バンテージ・膝サポーター

布製脛サポーター（子供）男子：ファールカップ※大人及び申告体重 40 kg 以上の子供は鉄製のものを使用する

女子：アブスメントガード

【服装】

ムエタイトランクス、もしくは試合に差し支えないパンツを着用する。

上半身の着衣は可。ただし、試合に差し支えない程度のものとする。

シューズの着用は不可。金属などの固いものを身につけてはならない。

※刺青はシャツ、ラッシュガード等で隠すこと。

【計量】

（ワンマッチ）

各階級のリミット体重までを可とする。

※申告体重を超える場合、減点または失格となる場合があります。

（トーナメント）定められたリミット体重までを可とする。

※計量は試合開始 15 分前までにパスすること。

【勝敗】

（判定）

試合終了後、ジャッジの集計によって決定する。

（KO）

10 カウント以内に立ち上がれない場合。

（TKO）

①試合が明らかに一方的な場合。

②インターバル終了後、一方の選手が試合に臨めない場合。

③一方の選手が著しく負傷して続行不可能な場合。

④1 ラウンド中に 2 回ダウンがあった場合。

⑤一方の選手に試合続行の意思がない場合。

（失格）

①集合時間に間に合わなかった場合。

②時間内に計量をパスできなかった場合。

③反則行為により、注意、警告を受けた後、さらに反則を犯した場合。

④悪質な反則により、レフェリーが即時失格と判断した場合。

（ドロー）

①判定において 2 名以上の支持が得られなかった場合。

②両選手が同時にダウンし、双方とも 10 カウント以内に立ち上がれなかった場合。

③両選手がリング外に出た時、双方とも 20 カウント以内に戻れなかった場合。

（ノーコンテスト）

1 ラウンド内のアクシデントにより試合続行不可能となった場合。

（負傷判定）

2 ラウンド以降のアクシデントにより試合続行不可能となった場合、

そのラウンドを含むそれまでの採点で判定結果を集計し、勝敗を決する。

KODO－魂動－【アマチュアルール概要】

【ジャッジ】

- 3 名がそれぞれ 1 試合を通してジャッジを下す。
- 2 名以上のジャッジが支持した者を勝者とする。

(ジャッジのポイント)

- 有効打 : クリーン・エフェクティブ・ヒット 攻撃・積極性 : アグレッシブシップ
防御 : ディフェンス
主導権 : リング・ゼネラルシップ 以上 4 点を総合的に判断する。

【ダウンの定義】

- ①足の裏がリングに付かず倒れている状態、またはグローブがリングに付いた状態。
- ②立ち上がりはしたものの、寄りかかれないと立ってられない状態。
- ③連続で攻撃され、立ってはいるがディフェンス出来ない状態。
- ④ダウンを取った場合、速やかにニュートラルコーナーで待機すること。
ニュートラル コーナーに着いた時点からコールを開始し、従わない場合はコールされない。
- ⑤両選手が同時にダウンし、10 カウント以内に一方のみが立ち上がった場合、その選手が勝者となる。
- ⑥両選手が同時にダウンし、折り重なった状態の場合、
レフェリーが双方を離してから ダウンコールをとる。
- ⑦選手がラウンド間にダウンした場合、全ラウンドともゴングに救われることはなく、
レフェリーカウントが終了後、ゴングを鳴らす。

【反則行為】

- ①相手に唾を吐く行為
- ②下を出しての挑発行為
- ③かみつき
- ④サミング
- ⑤頭突き
- ⑥投げ技
- ⑦関節技
- ⑧さばおり
- ⑨転倒した相手への攻撃
- ⑩ロープを掴む行為
- ⑪下腹部を狙った攻撃
- ⑫相手の脚を取った状態で 3 歩以上の移動
- ⑬相手の攻撃を避けるため自ら転倒する行為
- ⑭遅延行為
- ⑮武器の使用
- ⑯暴言や悪態
- ⑰レフェリーの指示に従わないこと
- ⑱肘打ち
- ⑲顔面への膝蹴り

【ジュニアランキング】

WPMF 日本支局が認定した試合の結果、内容を基に選考する。

下記の通り、各階級に年齢制限を設ける。

- 25 kg級 10 歳まで
30 kg級 11 歳まで
35 kg級 12 歳まで
40 kg級 13 歳まで
45 kg級 14 歳まで なお、試合当日が誕生日の場合は上の階級にランクされる。

※その他の項目は試合が行われる大会の主催者が決定する。

※WPMF 日本支局の許可を取った場合に限り、試合が行われる試合会場の条件等により、
ルールを変更することも可とする。

2013 年 2 月 1 日制定